

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 1日

事業所名 運動療育型児童デイあろは

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		スペース確保を保ちご利用者様が快適に過ごせるように取り組んでいます。
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		適切です。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%		問題なく対応できています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	75%	25%		末端スタッフまで参画できるように取り組みます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		半年に1回保護者面談やアンケート実施しています。指摘箇所があった際は全スタッフ周知を行い改善に向けて取り組みます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	75%	25%		ホームページ開示を保護者の方々にお話しいたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	75%	25%		必要に応じて取り組みます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%		毎週研修を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%		個人面談を行いその内容を踏まえて作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		個々の特性に応じて作成します。様々なルールの見直しが必要か全スタッフに周知しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		毎日行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%		特性や状況等でご利用者様に合った物の作成をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%		朝礼で行なっています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	75%	25%		MTを行っており特性や状況等でご利用者様に合った物の作成
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%		朝礼にて行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%		終礼にて振り返りを行い次回に活かせるように致します。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		日々確認を行っております。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	75%	25%		全スタッフからの共有や意見を取り入れております。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	75%	25%		ガイドラインに沿って支援の実施	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	50%	50%	担当者会議を開かれえる場合は全スタッフからの共有や意見を取り入れ参加いたします。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	保護者様や関係機関との連携を密に実施しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	50%	50%	医療的ケア児不在
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	75%	25%	正確な情報共有の実施
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	75%	25%	保護者面談時に連携を取っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	50%	50%	必要に応じて取り組みます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	100%	必要に応じて取り組みます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0%	100%	必要に応じて取り組みます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	保護者面談時に実施
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	50%	50%	必要に応じて取り組みます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	見学時や初利用時に実施
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	朝礼・終礼時に内容共有
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	25%	75%	必要に応じて取り組みます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	記録に残し都度保護者様にご報告していません。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	月の予定表イベントの手紙定期的に実施しています。
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	鍵付き書庫に保管しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	全スタッフ行えております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	50%	50%	近隣の清掃をイベントにて実施。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		マニュアル作成＋周知行っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		避難訓練の取り組みを記録して残していません。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		定期的な研修の実施
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%		十分な説明を行い保護者様からご了承を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		ご利用者様のアレルギー情報を全スタッフ周知いたします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		毎日記載。